



生徒の質問の一つひとつ丁寧に答える國島市長。生徒会活動では参加中学生の大先輩にあたる

## 心配な高齢化や過疎化

—今の高山のこんなところが心配というようなところはありますか。

**岩本** クア・アルプもなくなり、また高山駅近くに行けると聞いていた温泉施設も保留になっていると伺い、子どもたちが遊ぶ場所が少なくなってきたかと思えます。

また、私は吹奏楽部に所属しているんですが、市民文化会館を利用する際、道の段差や階段が多いのが気になりました。お年寄りのことも考えて改善してほしいです。通学路の歩道も狭いところや街路灯がないところもあり不安に

なることもあります。

**南波** 僕は農業や観光業に携わる方に高齢者が非常に多いと感じていますので、そこが心配です。このままだといずれ食糧自給率の低下や町並み保存などにも影響が出てくると思います。

**池田** 高根地域と朝日地域では学校が統合しましたが、それでも人口はどんどん減少しています。路線バスの本数も減り、中心部から離れているような気がします。で、若い方が地域にもどつてくれるようにしてほしいと思います。また、家が遠くて送ってもらえず部活動に來れない子もいます。土日や夏休みにスクールバスを出していただけとありがたいです。

**市長** 高山市の大きな課題は、

過疎化や人口減少です。やはり元気で働いている若い人たちが多く住んでいるまちは、元気なまちです。しかし、今の日本は人口がどんどん減少しています。こうした中で、どれだけでも若い人に働く場所を提供できるのかということ、高山市のこれからの課題なんです。どういう職種で、どのような働く場所をつくるのか、みんなを知恵を出して取り組みたいと思っています。特に有数の生産額を誇る農業に力を入れていきたいですね。例えばネクタイ、スーツを着て農場に行き、そこで着替えて農業に取り組むといった「通勤できる農業」も面白いんじゃないかなと思います。物が売れるようになれば、それをやる人が必要であり、そうしたシステムをぜひつくっていききたいと考えています。

また、高山市ではこれまでバリアフリーのまちづくりを進めてきました。段差の解消とか多言語化などバリアをなくしていくことは大切なことですので、積極的に取り組んでいきます。

なお、通学路の外灯設置は私の選挙公約ですので、順次整備していきたいと考えていますし、歩道が狭い箇所など不便なところはぜひ教えてください。

## 私たちの描く将来の高山像

—こんな高山になってほしいといった市の将来像、みなさんの願いなどについてお聞かせください。

**岩本** 大切に受け継がれてきた伝統を大切にしていきたいですし、若い人たちが一度市外へ出て、高山にもどつてくれるような働く場所のある活発なまちになってほしいと願っています。

**橋本** 基本的にはこのまちをこのままに保つてほしいです。また、年をとつても安心して住み続けられるようバリアフリーのまちづくりを進めてほしいと思います。

**池田** 僕はこれからも朝日地域に住み続けたいと思っていますが、市街に移り住んでいられる方も少なくありません。住み続けるためには周辺地域と市街地の格差をなくし、周辺地域でも同じような生活ができるようにしてほしいです。また観光についても周辺地域の行事もどんどん推進してほしいです。

**市長** 不便に思うことをどう解決するかということを考えてみてください。思っているだけでたぶん実現しません。誰かに伝えるとか、要望するとか、みんなが話し